

被爆者・花垣ルミさんをノーベル平和賞授賞式に送る 派遣費用カンパのお願い(多額の費用がかかるのです)

2024年ノーベル平和賞に日本原水爆被害者団体協議会(被団協)の受賞が決まりました。私たちは、被爆者の皆さんが苦しみを超えて壮絶な経験を語り、核兵器の非人道性と核廃絶を訴え、「核タブー」という国際的規範を形成してきたことを高く評価した平和賞受賞を率直に喜び、長年にわたるご努力ご奮闘に心からの敬意を表するとともに、私たちもよりいっそう核廃絶と平和のために運動を進めることを決意するものです。

核廃絶と平和のための運動を強めることは、ノーベル平和賞授与の理由とも完全に一致します。ノーベル賞委員会は、被爆者の努力を称えることにとどまらず、最新の核兵器の使用が数百万もの人々を殺傷し、気候にも破滅的な影響を及ぼす可能性を指摘し、核兵器が人類の歴史上最も破壊的な兵器であることを思い起こすよう訴え、今まさに危惧される核兵器使用を阻止し、核廃絶の運動をいっそう進めることを世界の人々に期待し、呼びかけています。

私たちは、ノルウェーのノーベル平和賞授賞式に京都から被爆者として証言運動、核廃絶運動の先頭に立ってこられた花垣ルミさんを送ることを決めました。このことは、花垣さんを含めて被爆者の皆さんの授賞式参加は、全世界が注目する場で証言者として生きてこられた姿を堂々と示し、世界に向かって核兵器禁止、核廃絶を訴えられることとなります。また、その成果を日本に持ち帰り、報告会などを通して、唯一の戦争被爆国・日本の政府が「核抑止論」を放棄し、核兵器禁止条約に参加・批准せよと訴える重要な機会となるなど全国と京都での運動に大きく貢献することとなります。

ノーベル平和賞受賞という貴重な機会を生かすため、花垣ルミさんを授賞式に送る費用を下記要領でカンパを寄せていただくことを切にお願いいたします。

2024年11月1日

よびかけ人 梶川 憲 (京都総評議長)
渡辺賢治 (京都原水協筆頭代表理事)
平 信行 (京都被爆二世・三世の会世話人代表)
中島 晃 (非核の会京都共同代表)
西島秀向 (京都府生協連会長)

記

花垣ルミさんプロフィール



1940年3月生まれ
1945年8月6日広島で被爆
2005年4月京都生協からNPT要請団に派遣される。この時に「被爆者」を自覚し、「被爆者」として歩み始める。
2010年京都原水爆被災者懇談会世話人代表就任
2022年非核の会京都共同代表就任

ノーベル平和賞授賞式参加日程

12月7日(土)21:55 成田発 8日(日)13:35 オスロ着
10日(火)ノーベル賞授賞式、受賞者講演、伝統的な聖火行列参加など。
12日(木)15:05 オスロ発 13日(金)17:55 成田

カンパ振込先

●郵便振込
加入者名:
非核の政府を求める
京都の会
口座記号:
01050 8
口座番号:
46430

※通信欄に「花垣さん派遣カンパ」とご記入ください。

※「核兵器廃絶ネットワーク京都」参加団体・個人が協力しています。

花垣さんをノーベル平和賞授賞式に送る会 事務局:非核の政府を求める京都の会 電話&FAX:075-771-0729